

「遠賀川河口部ボートパーク整備事業」
整備効果に関する意識調査
(住民向け)

令和2年 2月

1.1 調査概要

1.1.1 調査概要

調査の実施日時および回収状況を下記に示す。回収数は1,030票であり、回収率は33.2%となった。なお、回収数は信頼度95%を上回っている。

表 1 調査概要

配布開始	令和2年1月17日
回収締切	令和2年1月31日投函分まで (実際は令和2年2月17日到着分まで集計)
配布数	3,100票 芦屋町 3,000票 遠賀町 50票 水巻町 50票
回収数	1,030票
回収率	33.2%
(参考) 目標回収数(率)	400票

(1) 回答部数の信頼度

95%の信頼度を得るためには、回答数が400サンプル以上必要である。本アンケートでは1,030サンプル得られており、十分に信頼度の高いサンプリングが出来ているといえる。

1.1.2 アンケート実施結果の全体的な成果(考察)

- ・回収率が33.2%と高く、不法係留船に対する住民の問題意識は高いと考えられる。
- ・60代、70代の回収率が高く、回答割合は女性が約2/3であった。
- ・不法係留船の状況を知っている人は9割以上であった。
- ・ボートパーク整備により環境が改善すると考える人は半数以上だが、特に「ボート所有者の無断駐車が減る」、「水辺の景観が良くなる」と回答した人が多かった。
- ・不法係留船を一掃することの価値として、毎月500円負担する価値があると回答した人は約半数であったが、毎月4,000円負担する価値があると回答した人は約1割であり、不法係留船対策への期待の高さが伺われる。

1.2 調査票

作成した調査票を次頁以降に示す。

不法係留船対策（遠賀川河口部ボートパーク整備）に関するアンケート

福岡県 北九州県土整備事務所 河川砂防課

このアンケートは遠賀川周辺にお住まいの方々を対象に実施しております。

福岡県では、遠賀川や周辺の河川に係留されている船舶（不法係留船）がなくなること、豪雨や増水時の災害の発生、ゴミの不法投棄や無断駐車による周辺環境の悪化、さらには近年地球規模で課題となっているマイクロプラスチックゴミの原因となるなどの問題を解消するため、遠賀川河口付近に船舶の係留施設を整備する計画をしています。

この調査は、新たに整備を計画している係留施設により、生じる効果を把握し、事業の採算性を検証することを目的に、遠賀川周辺にお住まいの方を対象に実施させていただくものです。

遠賀川や周辺河川の環境改善を図るため、皆様のご理解とアンケートへのご協力をお願いいたします。

【ご記入にあたって】

- この調査票にご記入いただいた内容は全て集計データとして統計的に処理し、個人が特定される形式で公表されることは決してありません。また、本調査以外の目的で使用することはございません。
- 回答はこの調査票に直接ご記入ください。
- ご記入いただきました調査票は、**同封の返信用封筒に入れて、1月31日（金）までにポストに投函してください（切手は不要です）。**
- 本アンケートについて、わからないこと等がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

福岡県 北九州県土整備事務所

河川砂防課 砂防港湾係（中川・吉村） 電話 093-691-2808

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

九州支社総合計画部（田上） 電話 092-411-6248

図 1 アンケート調査票（住民向け）(1/6)

Q1. 不法係留船の現状及び遠賀川河口部ポートパークの整備について

遠賀川河口部にポートパークを整備することで、河川への不法係留船がなくなることが期待されます。そこで次の質問にお答えください。

【イメージ】

現状(整備前)



整備後



問1. あなたは、遠賀川周辺における不法係留船の状態について、上の写真（現状）のような現状があることをご存じですか？

次の中であてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

① 知っている

② 知らない

図2 アンケート調査票（住民向け）(2/6)

問2. 「遠賀川河口部ボートパーク」の整備が、大雨・増水時の災害発生や生活環境等に影響を与えますか？

次の表にある、①～⑧のそれぞれについて、あてはまるものをひとつ選び、枠の中に○印をつけてください

	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	わからない
① 大雨や増水した時の災害発生の不安が低くなる						
② 不法投棄ゴミが減り、きれいになる						
③ ボート所有者の無断駐車が減る						
④ 早朝などボート出入りの騒音がなくなり静かになる						
⑤ 見知らぬ人が地域に出入りしなくなり安心になる						
⑥ 水辺の景観がきれいになる						
⑦ 地域のイメージがよくなる						
⑧ 不法係留船が係留されている今の状態で十分だ						

図 3 アンケート調査票（住民向け）（3/6）

Q2. 遠賀川河口部ポートパーク整備による効果について

この設問は、すべて仮想の状況を想像してお答えください。

「遠賀川河口部ポートパークの整備により不法係留船がなくなり、下のイメージ写真の状況A（左側）が状況B（右側）になることで、その周辺の安全・安心の向上や、環境や景観が改善する」という効果があります。

【イメージ】

状況A	状況B
不法係留船のある現状	不法係留船が一掃された将来
係留施設不足のため、船艇が河川に不法係留され続け、ごみが漂流し、環境・景観に悪影響を及ぼし、治安・騒音といった地域の住環境を阻害します。	ポートパーク整備により、不法係留されていた船艇が一掃され、ごみの減少、環境・景観の向上、地域の治安の向上や早朝・深夜の騒音減少など、地域の住環境が改善されます。
	
台風で沈没し、油が流出した。 狩野川水系狩野川	無秩序な不法係留により、他の船舶の航行や、治水上、景観上の支障となっている。 多摩川水系海老取川
出典) 武雄河川事務所ホームページ	出典) 遠賀川河川事務所ホームページ

そこで、上の図の状況A（左側）が状況B（右側）になった場合の効果を、金額に置き換えて評価するために、「ポートパーク整備事業が税金ではなく、各世帯から負担金を集めて行なうような仕組みだった場合」という仮想の状況を想像して、次の質問にお答えください。

〈注意〉 実際にポートパーク整備事業は税金によって実施されます。これはあくまでも事業の効果を評価するための、このアンケートでの仮定であって、実際にこのような仕組みが行なわれるものではありません。また、実際に負担を求めることはありません。

図 4 アンケート調査票（住民向け）(4/6)

問1. 状況A（不法係留船のある現状）を状況B（不法係留船が一掃された将来の状態）とするために、遠賀川河口部ポートパーク整備（公共事業）を実施することは、あなたにとってどれくらいの価値があるのかを金額に換算するための質問です。
『**状況Bにすることはあなたの世帯にとってどのくらいの価値があるか**』を、仮想の負担金額としてお答えください。

あてはまるものを1つ選び、番号を○印で囲んでください。

- | | |
|----|--|
| 1) | 状況Bにするために毎月500円（毎年6,000円）負担する価値がある。 |
| 2) | 状況Bにするために毎月1,000円（毎年12,000円）負担する価値がある。 |
| 3) | 状況Bにするために毎月1,500円（毎年18,000円）負担する価値がある。 |
| 4) | 状況Bにするために毎月2,000円（毎年24,000円）負担する価値がある。 |
| 5) | 状況Bにするために毎月2,500円（毎年30,000円）負担する価値がある。 |
| 6) | 状況Bにするために毎月3,000円（毎年36,000円）負担する価値がある。 |
| 7) | 状況Bにするために毎月4,000円（毎年48,000円）負担する価値がある。 |
| 8) | 状況Aのままにかまわない |

問2. 上の問1で「負担する価値がある」とお答えになった方にお伺いします。
その理由は何ですか？

あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----|--|
| 1) | 事業により、この程度の金額に見合ったメリットがあると思ったから |
| 2) | 事業によるメリットの大小に関わらず、この程度なら負担しても良いと思ったから |
| 3) | 他の人や将来の世代にとって、メリットがあると思ったから |
| 4) | 特に理由はないが、遠賀川や周辺河川的环境整備に負担することは良いことだと思うから |
| 5) | わからない |
| 6) | その他（ ） |

図5 アンケート調査票（住民向け）(5/6)

Q3. あなた及びあなたの世帯について教えてください

問 1. あなたの年代、性別、ご家族構成、についてお答えください。

■年代	・20代 ・30代 ・40代 ・50代 ・60代 ・70代 ・80代以上
■性別	・男性 ・女性
■ご家族の人数	()人世帯 うち子ども()人

問 2. あなたの世帯で主な収入を得ておられる方のご職業はなんですか？

次のあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|-------------------------------|------------------|
| ① 自営業 | ② 給与所得者（会社員、公務員） |
| ③ 会社・団体役員 | ④ パート・アルバイト・派遣社員 |
| ⑤ 年金生活 | ⑥ 学生 |
| ⑦ その他（ ） | |

問 3. あなたの世帯は今お住まいの地域に、今後どれくらいお住まいになるとお考えですか？

次のあてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|--------|--------|---------|
| ① 5年未満 | ② 5～9年 | ③ 10年以上 |
|--------|--------|---------|

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。
調査票は返信用封筒に入れ、1月31日（金）までにポストに投函していただきますようお願いいたします（切手不要です）。

※この調査票にご記入いただいた内容は全て集計データとして統計的に処理し、個人が特定される形式で公表されることはありません。

図 6 アンケート調査票（住民向け）(6/6)

1.3 単純集計結果

単純集計の結果を下記に示す。

1.3.1 回答者属性

(1) 回答者の年代

回答者の年代は、「70代」が最も多く、26.5%であった。次いで「60代」が21.9%であった。

表 2 年代

	回答数(件)	割合(%)
20代	38	3.7%
30代	90	8.8%
40代	108	10.6%
50代	141	13.9%
60代	223	21.9%
70代	270	26.5%
80代以上	147	14.5%
総計	1,017	100.0%

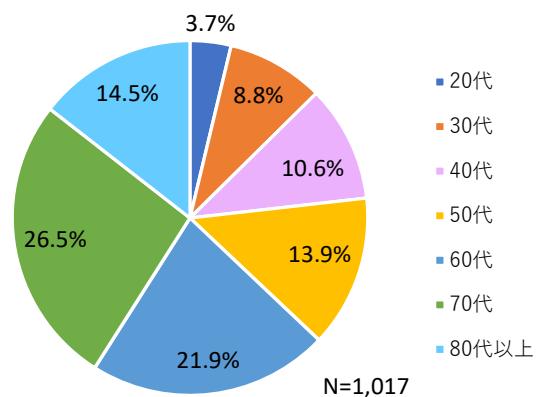


図 7 年代

(2) 回答者の性別

回答者の性別は、「女性」が最も多く、66.5%であった。

表 3 性別

	回答数(件)	割合(%)
男性	327	33.5%
女性	649	66.5%
総計	976	100.0%

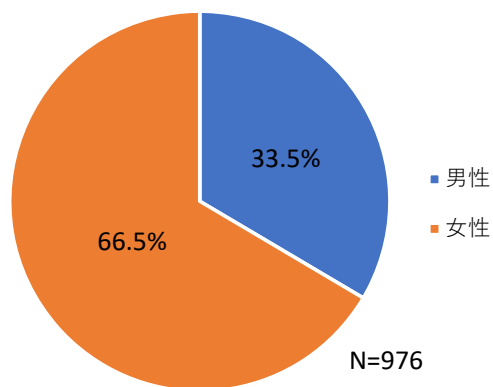


図 8 性別

(3) 回答者の家族の人数

回答者の家族の人数は、「2人」が最も多く、39.7%であった。次いで「1人」が23.5%であった。

表 4 家族の人数

	回答数(件)	割合(%)
1人	232	23.5%
2人	392	39.7%
3人	170	17.2%
4人	124	12.6%
5人	55	5.6%
6人	10	1.0%
7人以上	5	0.5%
総計	988	100.0%

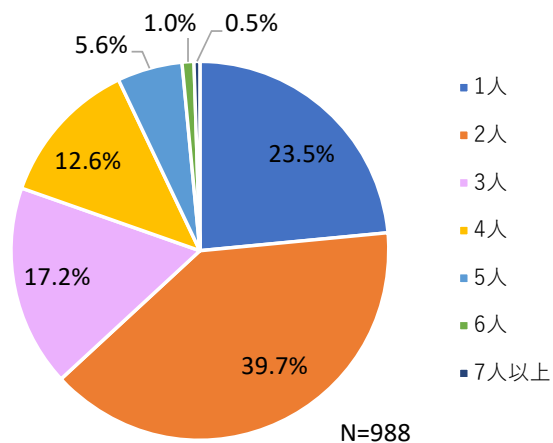


図 9 家族の人数

(4) 回答者の職業

回答者の職業は、「年金生活」が最も多く、45.1%であった。次いで「給与所得者」が30.9%であった。

表 5 職業

	回答数(件)	割合(%)
自営業	84	8.2%
給与所得者	315	30.9%
会社・団体役員	70	6.9%
パート・アルバイト・派遣社員	40	3.9%
年金生活	460	45.1%
学生	3	0.3%
その他	49	4.8%
総計	1,021	100.0%

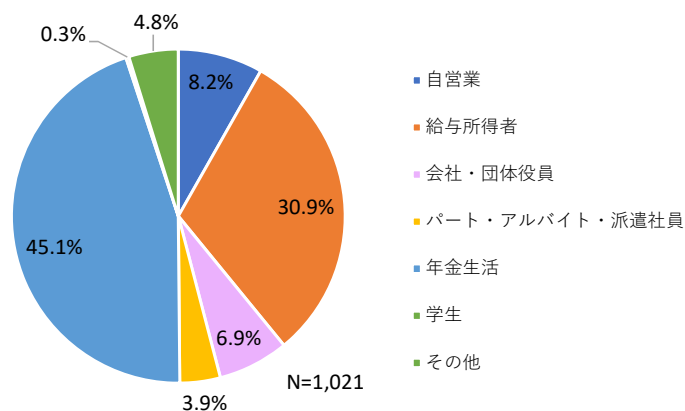


図 10 職業

(5) 今住んでいる地域に今後どれくらい住むかについて

「今住んでいる地域に今後どれくらい住むかについては、「10年以上」が最も多く、72.3%であった。

表 6 今後の予定

	回答数(件)	割合(%)
5年未満	149	14.8%
5～9年	130	12.9%
10年以上	728	72.3%
総計	1,007	100.0%

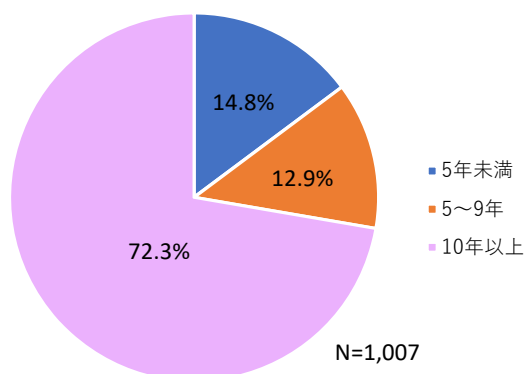


図 11 今後の予定

1.3.2 遠賀川周辺における不法係留船について

(1) 不法係留船の状態について

不法係留船の状態については、「知っている」が最も多く、91.8%であった。

表 7 不法係留船の状態について

	回答数(件)	割合(%)
知っている	914	91.8%
知らない	82	8.2%
総計	996	100.0%

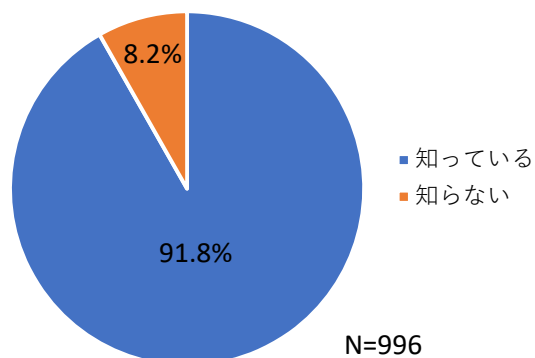


図 12 不法係留船の状態について

(2) 「遠賀川河口部ボートパーク」整備の影響について

(a) 大雨や増水したときの災害発生の不安がなくなる

災害の不安がなくなるについては「そう思う」が最も多く、65.5%であった。

表 8 災害の不安がなくなる

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	658	65.5%
やや思う	168	16.7%
どちらでもない	48	4.8%
あまり思わない	42	4.2%
思わない	38	3.8%
わからない	50	5.0%
総計	1,004	100.0%

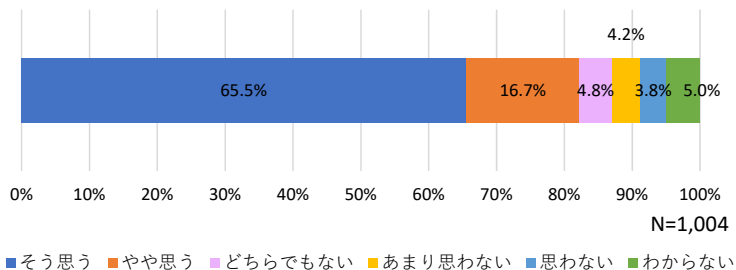


図 13 災害の不安がなくなる

(b) 不法投棄ゴミが減り、きれいになる

不法投棄ゴミが減り、きれいになるについては、「そう思う」が最も多く、65.0%であった。

表 9 不法投棄ゴミが減り、きれいになる

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	649	65.0%
やや思う	191	19.1%
どちらでもない	42	4.2%
あまり思わない	58	5.8%
思わない	40	4.0%
わからない	18	1.8%
総計	998	100.0%

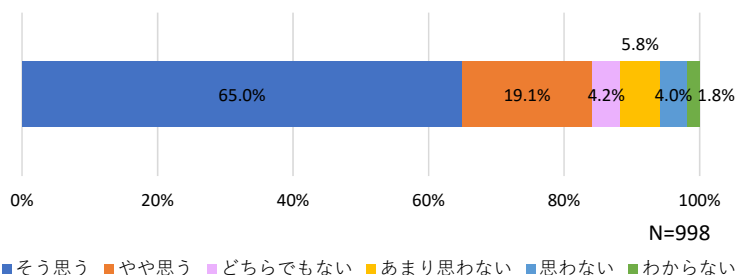


図 14 不法投棄ゴミが減り、きれいになる

(c) ボート所有者の無断駐車が減る

無断駐車が減ることについては、「そう思う」が最も多く、73.4%であった。

表 10 無断駐車が減る

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	731	73.4%
やや思う	143	14.4%
どちらでもない	30	3.0%
あまり思わない	42	4.2%
思わない	23	2.3%
わからない	27	2.7%
総計	996	100.0%

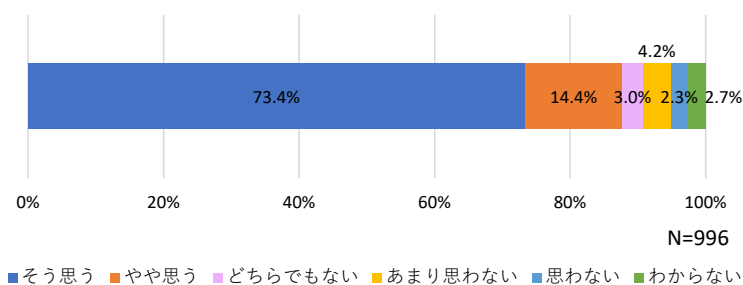


図 15 無断駐車が減る

(d) 早朝などボートの出入りの騒音がなくなり静かになる

騒音がなくなり、静かになるについては、「そう思う」が最も多く、52.4%であった。

表 11 騒音が解消される

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	518	52.4%
やや思う	180	18.2%
どちらでもない	108	10.9%
あまり思わない	50	5.1%
思わない	33	3.3%
わからない	100	10.1%
総計	989	100.0%

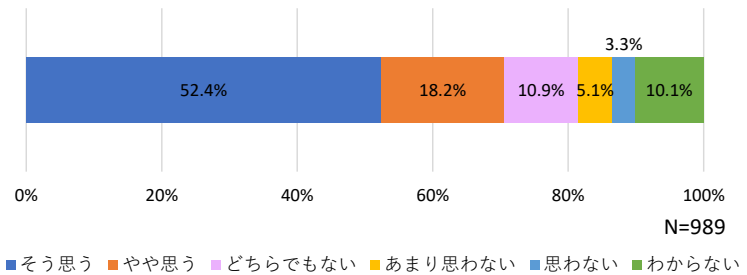


図 16 騒音が解消される

(e) 見知らぬ人が地域に出入りしなくなり安心になる

見知らぬ人の出入りがなくなる安心については、「そう思う」が最も多く、51.3%であった。

表 12 見知らぬ人の出入りがなくなる安心感

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	509	51.3%
やや思う	206	20.8%
どちらでもない	119	12.0%
あまり思わない	57	5.7%
思わない	43	4.3%
わからない	58	5.8%
総計	992	100.0%

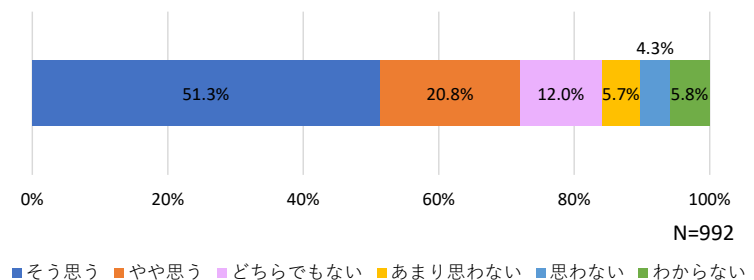


図 17 見知らぬ人の出入りがなくなる安心感

(f) 水辺の景観がきれいになる

水辺の景観がきれいになるについては、「そう思う」が最も多く、77.5%であった。

表 13 水辺の景観がきれいになる

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	776	77.5%
やや思う	136	13.6%
どちらでもない	32	3.2%
あまり思わない	17	1.7%
思わない	21	2.1%
わからない	19	1.9%
総計	1,001	100.0%

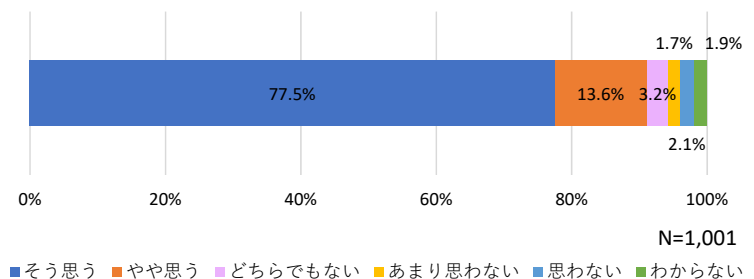


図 18 水辺の景観がきれいになる

(g) 地域のイメージがよくなる

地域のイメージ向上については、「そう思う」が最も多く、63.2%であった。

表 14 地域のイメージ向上

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	628	63.2%
やや思う	176	17.7%
どちらでもない	84	8.5%
あまり思わない	40	4.0%
思わない	35	3.5%
わからない	31	3.1%
総計	994	100.0%

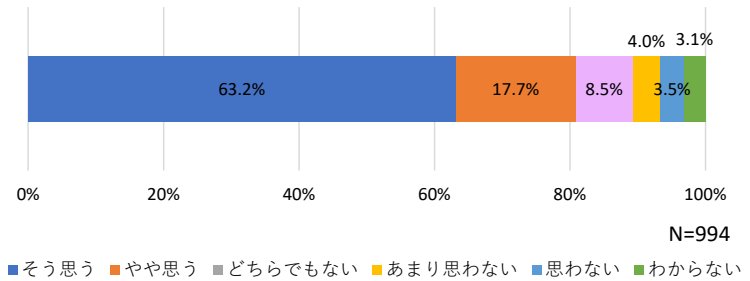


図 19 地域のイメージ向上

(h) 不法係留船が係留されている今の状態で十分だ

不法係留船が係留されている今の状態で十分については、「思わない」が最も多く、75.1%であった。

表 15 現状維持

	回答数(件)	割合(%)
そう思う	54	5.5%
やや思う	23	2.3%
どちらでもない	40	4.1%
あまり思わない	85	8.7%
思わない	737	75.1%
わからない	43	4.4%
総計	982	100.0%

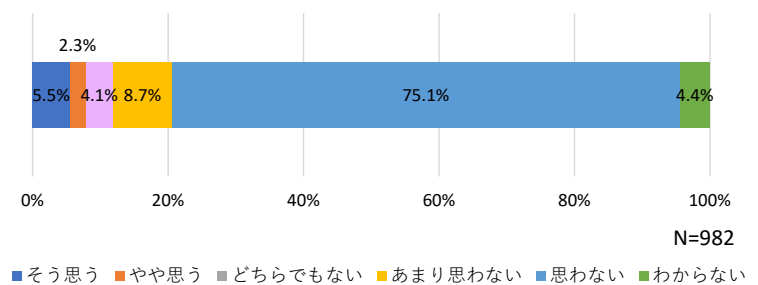


図 20 現状維持

(3) 不法係留船を一掃することの価値について

不法係留船を一掃することの価値については、「毎月 500 円負担する価値がある」が最も多く、46.1%であった。次いで「現状のままでかまわない」が 22.2%であった。次いで、「毎月 1,000 円負担する価値がある」が 13.3%であった。

表 16 不法係留船を一掃することの価値

	回答数(件)	割合(%)
毎月500円負担する価値がある	411	46.3%
毎月1,000円負担する価値がある	118	13.3%
毎月1,500円負担する価値がある	14	1.6%
毎月2,000円負担する価値がある	34	3.8%
毎月2,500円負担する価値がある	10	1.1%
毎月3,000円負担する価値がある	17	1.9%
毎月4,000円負担する価値がある	87	9.8%
現状のままでかまわない	197	22.2%
総計	888	100.0%

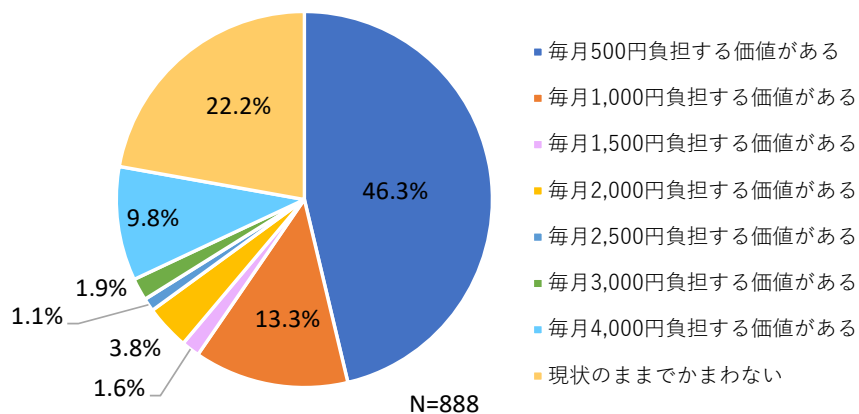


図 21 不法係留船を一掃することの価値

(4) 負担する価値があると思う理由

負担する価値がある理由については、「特に理由はないが、遠賀川や周辺河川的环境整備に負担することはいいことだと思うから」が最も多く、28.0%であった。次いで「他の人や将来の世代にとって、メリットがあると思うから」が23.2%であった。

表 17 負担する価値がある理由

	回答数(件)	割合(%)
事業により、この程度の金額に見合ったメリットがあると思ったから	121	16.0%
事業によるメリットの大小に関わらず、この程度なら負担しても良いと思ったから	126	16.7%
他の人や将来の世代にとって、メリットがあると思ったから	175	23.2%
特に理由はないが、遠賀川や周辺河川的环境整備に負担することは良いことだと思うから	211	28.0%
わからない	46	6.1%
その他	75	9.9%
総計	754	100.0%

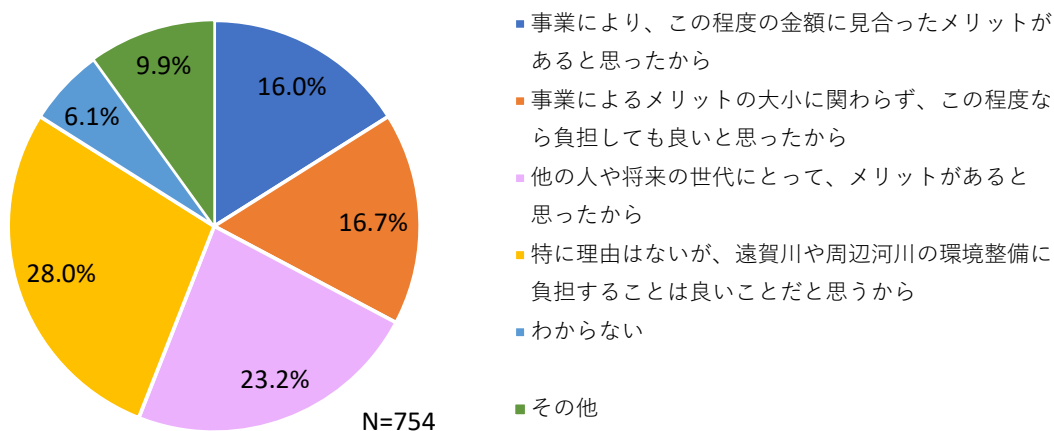


図 22 負担する価値がある理由